

欧州で権威のある「EISA アワード」を 31 年連続で受賞

キヤノンのデジタルカメラ 1 機種と交換レンズ 4 機種の合計 5 機種が、欧州で権威のある写真・映像関連の賞「EISA アワード 2019-2020」の各賞を受賞しました。これにより、キヤノンは 31 年連続で「EISA アワード」を受賞したことになります。

■ 「EISA アワード 2019-2020」受賞製品（5 件）



EOS RP



EF600mm f/4L IS III USM
(国内名称：EF600mm F4L IS III USM)



RF24-105mm F4 L IS USM



RF50mm F1.2 L USM



RF28-70mm F2 L USM

<ご参考> 「EISA アワード」とは

「EISA (Expert Imaging and Sound Association)」は、29 カ国・地域のカメラ、ビデオ、オーディオなどの専門誌約 55 誌が加盟している欧州を代表する権威ある団体です。

「EISA アワード」は、同団体に加盟する各誌の編集者やテクニカルエディターにより決定される賞で、過去 1 年間に少なくとも欧州 10 カ国・地域で発売された写真・映像・音響関連製品の中から優れた製品に贈られます。1982 年にスタートして以来、今年で 38 回目を迎えました。

なお、今回の受賞により、キヤノンの受賞は 1989 年より 31 年連続となり、幅広い製品分野において累計 34 回 (年)、合計 81 種類の製品・技術が受賞したことになります。